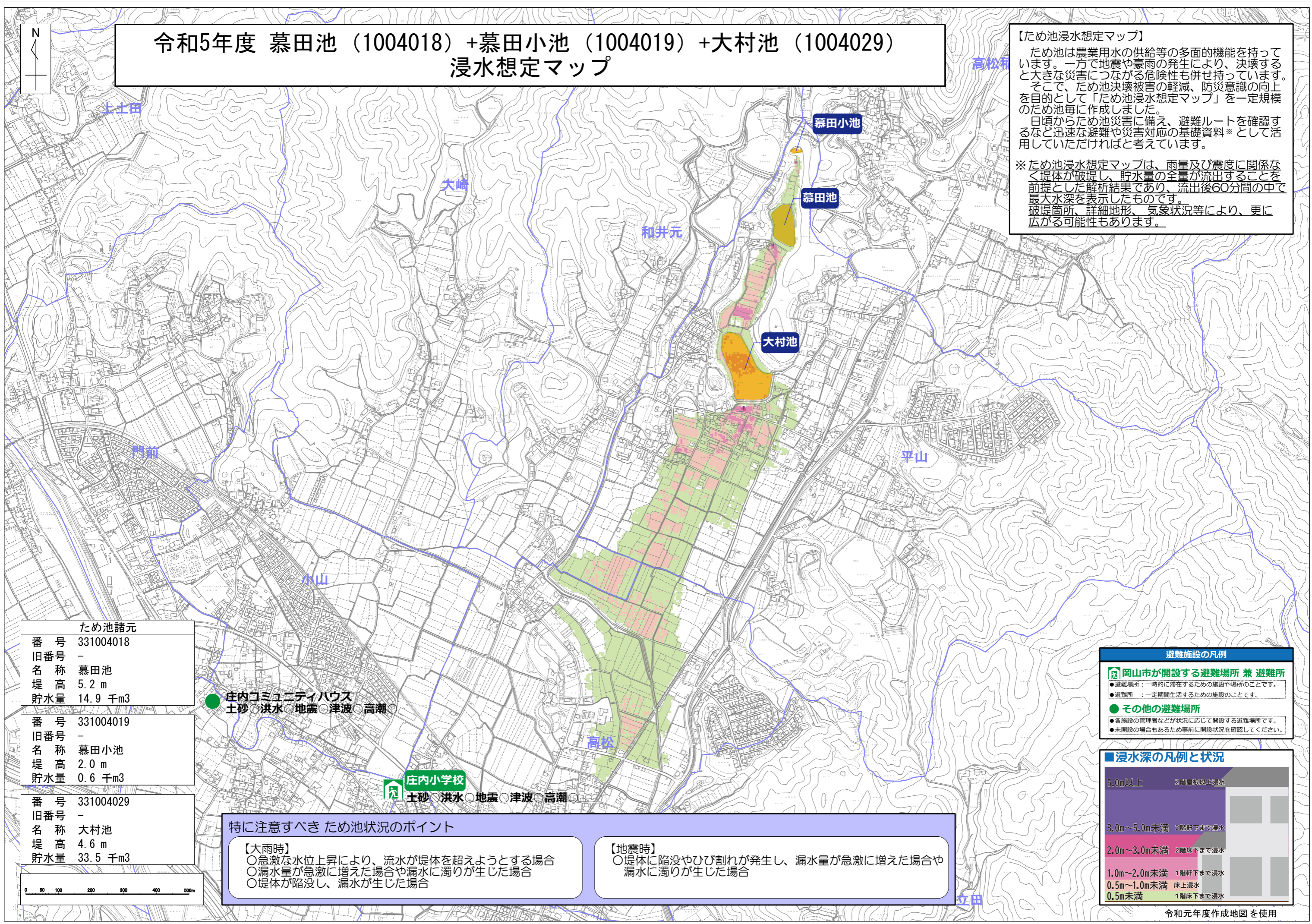


# 令和5年度 慕田池（1004018）+慕田小池（1004019）+大村池（1004029） 浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】  
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。  
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料\*として活用していただければと考えています。

\*ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。  
 破壊箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。



ため池諸元	
番号	331004018
旧番号	-
名称	慕田池
堤高	5.2 m
貯水量	14.9 千m3

番号	331004019
旧番号	-
名称	慕田小池
堤高	2.0 m
貯水量	0.6 千m3

番号	331004029
旧番号	-
名称	大村池
堤高	4.6 m
貯水量	33.5 千m3

● 庄内コミュニティハウス  
 ○ 土砂 ○ 洪水 ○ 地震 ○ 津波 ○ 高潮

● 庄内小学校  
 ○ 土砂 ○ 洪水 ○ 地震 ○ 津波 ○ 高潮

## 特に注意すべきため池状況のポイント

【大雨時】  
 ○ 急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合  
 ○ 漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合  
 ○ 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】  
 ○ 堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

避難施設の凡例	
	岡山市が開設する避難場所兼避難所
●	避難場所：一時的に滞在するための施設や場所のことです。
○	避難所：一定期間生活するための施設のことです。
	その他の避難場所
●	各施設の管理者などが状況に応じて開設する避難場所です。
○	未開設の場合もあるため事前に開設状況を確認してください。

浸水深の凡例と状況	
5.0m以上	2階屋根以上浸水
3.0m～5.0m未満	2階軒下まで浸水
2.0m～3.0m未満	2階床下まで浸水
1.0m～2.0m未満	1階軒下まで浸水
0.5m～1.0m未満	床上浸水
0.5m未満	1階床下まで浸水